

男鹿市津波ハザードマップ 南磯地区

令和2年度改訂版

このマップの「予想津波浸水深・浸水域」は、平成24年度に秋田県が調査した「秋田県地震被害想定調査」による、M6.7程度の地震が発生した際に想定される最大の津波浸水深、浸水域を表しています。
※「浸水深」とはその地点における地盤面からの高さです。



公共機関一覧

名 称	電 話 番 号
男鹿市役所	0185-23-2111
男鹿警察署	0185-23-2233
男鹿地区消防本部	0185-23-3139

津波の心得

高い場所に避難

強い地震（震度4程度以上）を感じたとき、または弱い地震でも長い時間ゆっくりとした揺れを感じたときは、直ちに海岸から離れ、高台などの安全な場所に避難すること。

警報がでたら

地震を感じなくても、津波警報が発表されたときは、直ちに海岸から離れ、急いで安全な場所に避難すること。

正しい情報を聞く

正しい情報をラジオ、テレビ、防災行政無線、広報車などを通じて入手すること。

海岸・河川に近づかない

津波注意報でも、海水浴や磯釣りは危険なので行わないこと。

津波は繰り返し来る！

津波は繰り返し来襲する（発生から6時間以上）ので、津波警報・注意報が解除されるまでは避難したととどまる。

わが家の防災メモ

わが家の避難所

家族の集合場所

緊急連絡先（親戚宅や携帯番号など）

災害用伝言ダイヤル

津波などの災害が発生し、家族や友人と連絡が取れない場合は「災害用伝言ダイヤル」のご利用が有効です。

171

をダイヤルし、利用ガイドスに従って伝言の録音・再生をおこなってください

詳しくは局番なしの「116」か、<http://www.ntt-east.co.jp/saigai/index.html>で確認してください。

浸水深の見方



凡	例
津波避難場所	浸水深 10m以上
津波避難ビル	浸水深 5~10m未満
警察署	浸水深 2~5m未満
消防署	浸水深 1~2m未満
市役所	浸水深 0.5~1m未満
主な施設	浸水深 0.5m未満
その地点の標高	浸水深 0.5m未満
避難方向	



0 200 400 600 800 1000m